

# 《環境のお話》



## プラスチックが環境のためにできること

2007年11月

プラスチックという素材が環境に悪いと思っている方、多いのではないのでしょうか。たしかにプラスチックは、原料に石油を使いますし、廃棄物として埋められてしまえば、分解されずに半永久的に残ります。燃やせば有害ガスが発生することもあり、酸性雨や地球温暖化などの問題があがります。

でも、プラスチックは環境に悪い影響を与えているだけではないのです！今地球には『6大地球環境問題』というのがありますが、例えば、梱包材として木材や紙ではなく、プラスチックを使用すれば、森林を守ることができ、砂漠化や熱帯雨林減少の問題に貢献できます。飲料水などの容器として、ガラス瓶の代わりにプラスチックボトルを使用し軽量化すれば、輸送時に発生する二酸化炭素が減少し、地球温暖化抑制につながります。

こうして考えてみると、プラスチックが環境破壊に加担してしまうか、環境保全に貢献できるかというのは、プラスチックの扱い方というのが重要なのです。つまり、私たちの意識次第で変えていけることなんですね！



### 6大地球環境問題

(1)熱帯雨林の減少 (2)砂漠の拡大 (3)酸性雨の被害 (4)オゾンホール of 拡大 (5)固形廃棄物の増加 (6)地球温暖化

Copyright(c) 2006 OKAYAMA CO., LTD. All Right Reserved



〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目32番7号

TEL 03-5688-6700 / FAX 03-5688-6709 [E-MAIL okayama@kk-okayama.co.jp](mailto:okayama@kk-okayama.co.jp)